



# 教会だより

〒400-0032 山梨県甲府市中央2-7-10

Tel 055-237-2531 Fax 055-237-2507

<http://catholic-kofu.com>

発行 甲府カトリック教会広報委員会

## 神父のつぶやき

甲府・塩山主任司祭 白木信一

カトリック教会にとって大きな刷新となった第二バチカン公会議のことについては、多くの方がご存知のことだろう。どのように刷新されたのかは、それ以前の教会のことを知らない方々にとっては、どのように刷新されたのかが分かりにくい。果たして今は、かつてラテン語でミサがささげられていたことをご存知の方々の割合はどれくらいなのだろうか。

ラテン語ミサ時代のことを知らなくても、何となく教会が変わりつつあると感じている方々も少なくはないのではないだろうか。それが感じられているのであれば、第二バチカン公会議の刷新の波は着実にこの山梨地区にも届いてきているということだろう。私の母の信仰の捉え方や信仰生活のありかたに接していると、やはり違いがあることを実感する。教会の教えあるいは掟を忠実に守ろうとする姿勢は、敬服するところである。しかしながら、そうしたことが何故大切なのか、どういう意味があるのかについての理解は弱い。日本の教会の信仰教育なり信徒の養成のあり方、あるいは時代背景に、現代との違いがそこにはあったのだろう。

こうした違いを象徴するような一つの例となる話が、前任地の教会での聖書クラスの分かち合いの中であった。参加者の中のあるご婦人、私よりもだいぶ年齢は上の方だったのだが、次のような話をされた。「犯罪人として十字架に掛けられて殺された人を信じるなんて、とても私にはできない」と知人から言われたそうなのだが、その方は困ってしまい何も言えなかったとのことだった。聖書クラスの他の参加者にそのことについて意見を求めると、どなたも答えることはできなかった。

聖書クラスに参加している方々は、真面目に教会生活をしている方々で、小教区活動にもよく協力されている方々だった。これは教会の教えを十分に消化できてない現状が、このような形で露呈された象徴的な出来事だったなと思った。これを読んでいる皆さんの場合は、どのようにこの発言に答えるのだろうか。

その場に居合わせていた皆さんは、決してその人が言っていることに同意したわけでもなく、むしろそうではないとの反論したい気持ちもあったと思うのだが、とっさに言葉が出てこなかったのだろう。その聖書クラスの参加者の方々も、決して犯罪人として殺された人物を信仰しているわけではないのだが、面食らってしまったのか、自分の信仰はどういう信仰なのかを伝える表現の仕方が思い浮かばなかったのだろう。

この知人の言に対する応答は実は難しいことではなく、主日のミサごとに宣言している「使徒信条」に表現されている。その中で、「犯罪人として殺されたイエスを信じます」と、我々は宣言しているかということそうではない。死んだ人を信仰しているのではなく、死んで、復活し、ご昇天なさり、神の右の座につかれた「父のひとり子」を信じているのである。毎週この宣言は唱えているはずだが、これが直に浮かんでこなかったのは、自分の中で十分に消化されていないということだ。

これはひとつの例だが、いろいろなケースがあるだろう。どのような問いかけかたをされても、我々の信仰を自分の言葉で表現できるように、我々の信仰の知識が知識としてというだけでなく、それを日常的に生きている信仰生活でありたいものだ

# お知らせ

## 1. 早朝ミサについて

7月より、毎週 火・金・土曜日 6時50分より、甲府カトリック教会において早朝 ミサが行われます。(7月19日 火曜日はお休みです)  
但し初金(7月1日及び8月5日)のミサは9時30分からです。

## 2. 「キリスト教入門講座」へのお誘い

7月は、次の日曜日 午後2時から甲府教会 カトリックセンター又はサンタルチア講堂で開講します。  
・7月 3日、10日、17日、(7月24日～8月28日の間は休講します。)  
カトリックへの入信希望者及びカトリックについて勉強したい方をお誘い下さい。  
(講座についてのお問い合わせは、白木神父様までお願い致します。)

## 3. 「聖書を読む会」について

7月1日(金)より、毎月の初金曜日 9時30分のミサの後、カトリックセンターで「聖書を読む会」(指導司祭:白木神父様)を開催します。  
多くの信徒、求道者の皆様のご参加をお待ちしております。  
なお、聖書をお持ちの方はご持参ください。(教会でも準備致します)

## 4. 教会学校サマーキャンプを開きます。

日時 8月8日(月)～8月9日(火)  
場所 愛宕山少年自然の家  
参加費 1,000円(一家族 二人目からは500円)

詳細は、折込のチラシをご覧ください。

小中学生の保護者の皆さん お子様の信仰教育の為にも是非 ご参加させていただきますようお願い致します。

申込み締切 2016年7月10日

(キャンプ参加者の説明会を2016年7月24日 教会学校の後に行います)

(詳細は、折り込みチラシをご覧ください)

(問合せ先:今井久美青少年育成委員会委員長、池田教会委員長)

## 5. 教会学校及び中高生会

教会学校は、7月10日と24日の日曜日のミサ後 行います。

また、中高生会は7月24日 ミサ後 行います。(7月24日は、一学期の終了式になります。)

多くのお友達の皆様のご参加をお待ちしております。

## 6. 第49回 横浜教区一粒会大会

(日時) 2016年9月22日(木曜日・秋分の日) 10時～15時

(場所) 横浜双葉学園講堂

(交通手段) 甲府教会より貸し切りバスを出す予定です。

(申し込み締め切り) 2016年8月7日(日)

参加を希望される方は、センター掲示板にお名前をご記入ください。

## 7. 典礼委員会

7月17日(日) ミサ後、センター2F事務室で開催します。  
典礼委員の皆さまのご出席をお願いいたします。

## 8. 女性会

7月3日(日) ミサの後 サンタルチア講堂で女性会を開催します。  
外国籍女性の皆様も含めて多くの方のご参加をお待ちしております。

## 9. ピーターラビットの集い

今年のピーターラビットは、7月12日(火)13時30分からセンターで行います。  
7月のテーマは、「かわいい テディベアを作しましょう」です。  
楽しいお茶会などもありますから、お友達などと一緒に、ぜひ、遊びに来て下さいね！！  
(参加を希望される方は、ご用意頂くものは、布、リボン、綿、裁縫道具です)  
なお、8月は、お休みです。

(問い合わせ先 東ブロック 三枝もも子さん)

## 10. 地域福祉委員会の講演会

7月24日(日) ミサの後、サンタルチア講堂で、山田英美先生の講演会  
「人生を考えるー ネパール・ビ スケットの旅」を開催します。  
山田先生のネパールでの奉仕活動の貴重なご体験を聞く良い機会ですので  
お知り合いの方をお誘いの上、ご参加下さい。

(問合せ先 地域福祉委員会 木村)

## 11. カトリック墓地の草取り

7月23日(土)15時(現地集合)からカトリック墓地の草取りなど清掃を行います。  
作業できる服装で虫よけの対策などされて、草取り用具(カンナ、鎌等)をご持参の上ご参加下さい。  
(雨天の場合は、7月30日15時から実施致します。)

## 12. 関係団体などからのお知らせ

(1)NPO 法人やまなしライフサポート

① 炊き出しボランティア(調理)

毎週木曜日14:00~17:00 カトリックセンターにて行います。  
ご都合の良い時間だけでもご参加いただけます。

② 理事会・運営委員会合同会議

7月22日(金)19時よりサンタルチア講堂で開催します

(2)NPO 法人こどもサポートやまなし

①7月の主な予定

今月は、次のような行事等を予定しております。

皆様のお知り合いのお子様やご家族の方をお誘いされ、ご参加下さいますよう  
お願い申し上げます。

・第3回親子食堂 「七夕まつり」

7月2日(土) 15時~ サンタルチア講堂

・ともだちひろば

7月16日(土) 13時30分～ 山梨カトリック福祉センター

・第2回 親子料理教室

7月23日(土) 11時～ こどもサポート事務所(寿荘)

②学習会

7月10日(日)・7月24日(日) 13時30分～

山梨カトリック福祉センター

(送迎を下さるボランティアを募集しております。)

③事例検討会

7月19日(火) 10時～12時 甲府カトリック教会

④理事会・拡大運営委員会合同会議

7月19日(火) 18時30分～ 甲府カトリック教会

(お願い)

相談にお見えになれるお子様のご家族から、食料(特にお米は毎月200kg必要になっています)支援のお願いが沢山寄せられています。ご寄贈頂ければうれしく存じます。

(問い合わせ先:事務局 木村輝三)

## 7月の早朝ミサの日程

日	月	火	水	木	金	土
					1(初金) 9:30	2 6:50
3	4	5 6:50	6	7	8 6:50	9 6:50
10	11	12 6:50	13	14	15 6:50	16 6:50
17	18	19 ミサはお休みです	20	21	22 6:50	23 6:50
24/31	25	26 6:50	27	28	29	30

# こんにちは、こびっとプロジェクトです

(山梨地区東北被災地支援プロジェクト)

## ○ ボランティア行ってきました。(6月)

- ・ 日程 : 6月20日(月)～23日(木)
- ・ 担当 : 塩山/甲府
- ・ 場所 : カリタス石巻ベース
- ・ 参加者 : 小沢(塩山) 宮澤(甲府)

## ○ ボランティア行ってきます。(7月)

- ・ 日程 : 未定
- ・ 担当 : 富士吉田
- ・ 場所 : カリタス石巻ベース
- ・ 参加者 : 未定

## ○ [講演録「福島から語る」3.11以降を生きる人びとの声]を、カトリック東京ボランティアセンター(CTVC)より取り寄せました。

販売でなく、お渡しする代わりに復興支援への寄付金とさせていただきたいと思います。寄付金の目安は300円位として、それ以上の寄付は大歓迎です。

## ○ 5月の東日本大震災被災地巡礼の旅へ参加された、深澤 清子さん(韮崎教会)より感想が届きました。

東北被災地支援ツアーに参加して

韮崎教会 深澤清子

「2011年3月11日 地震が発生したとき、あなたはどこで震災を体験しましたか？」

5月14日、最後に訪問した「小高を応援する会 おだか・ぶらっとほ一む」でのことです。「あの日一番大切にしたいと思ったこと」という廣畑裕子さんの詩をDVDで鑑賞した後に、廣畑さんから投げかけられた言葉です。参加者10名に10秒ずつ程の体験の分かち合いの時間を頂きました。

日本で3番目に広い県である福島県の浜通り地区にある南相馬は3.11のとき、地震、津波、原発事故と三つの災害を受け、今でもこれらの重荷を背負っています。

車で、帰還困難区域を、カリタスのシスターの説明を聞きながら走りました。人の気配の全く感じられない町、のどかな、若葉に溢れた土地が目に見えない放射能に汚染されていることを思うと異様な雰囲気になり、車中に重い気分が流れました。

廣畑さんの「あの時、大切にしたいと思ったことを今でも大切にしていますか」と言われたことを、今、また振り返って思い出しています。前向きに、今日は明日につながる大切な一日である。こんなメッセージを頂いた、東北被災地支援ツアー・石巻、福島の訪問でした。

最後に、10名が無事帰路につき、昨年引き続き長距離を運転して下さった吉田教会の山本孝一さんに心より感謝いたします。





### イエスのカリタス修道女会 シスターカトピリナ浦田（初聖体組担当）

『聖体の祭日』に初聖体を受けられた 5 名の方、窪田君、朴君、シキナ・アンデレ・リョウマ君、宮田真衣さん、塩沢アンジェリーナさんに心からの喜びを申し上げたいと思います。なぜなら、ご聖体拝領によってイエスさまをお迎えし、ずっとイエスさまがお傍にいて守ってくださるからです。感謝の心を持って、いつも喜びのうちに良い行いをお捧げするようにお互いに努めて参りましょう。

今年の聖体の祭日は早目でしたので、準備期間が短く、勉強が十分ではなかったかと思いましたが、5 名のみなさんは約 2 カ月の間、毎週一度もお休みなく頑張って勉強会に参加してくれました。最後の赦しの秘跡の準備は、皆さんとても真面目に取り組んでくださったことは、とても嬉しく思いました。もちろん、宮田リーダーやご両親の方々の応援があったことでしたが、とても良い雰囲気の中に司祭の待つ告解場へ送り出し、終わって来て一人ひとりが償いの祈りを終えて「赦していただいて良かったね！おめでとう！次は初聖体ですね！」と囁きかけると、にっこり微笑み、喜びと希望を表していたようです。こどもミサと初聖体式当日は、二人のこどもに聖書朗読をさせていただき、三人はパンとぶどう酒を奉納するなど、とてもすばらしい状態で参加させていただきましたことは、とても大きなお恵みだったと思います。なお、お祝いパーティーでは、神父さまのお言葉、信者さんの励ましを頂き、素敵な催し物、ご馳走など、信徒の皆さんに心より感謝いたします。

これからも教会諸行事にも参加するように努めます。教会学校では堅信の勉強を続けて参りますので、今後とも皆さまのお祈りとご指導、ご協力を宜しくお願い致します。

#### 窪田クリスポール

僕は初聖体を受ける前は、神さまについて全然知りませんでした。でも初聖体を受けるために毎週教会へ行って、神父様の話や勉強をして、神さまについて少し知ることができました。その時から「神様ってすごいな。」と思いました。それから僕は、神さまに喜ばれる人間になれるように、もっと神さまについて勉強をしました。ゆるしの秘跡は少し緊張したけど終わったら気持ちがスッキリしました。

初聖体当日は嬉しい気持ちで一杯でした。聖体拝領の時は緊張してしまっただけど、しっかりともらうことが出来ました。もらった時は、とても嬉しかったです。

僕は初聖体をもらってから、もっと神さまのことについて勉強がしたくなりました。だから、毎週しっかり教会に行って神父様の話を真面目に聞いて、もっと神さまに喜ばれる人間になりたいです。

#### 宮田 真衣

私は、5月29日に初聖体を受けました。司式をして下さった神父さま、ありがとうございました。また、準備をしてくださったシスターやリーダー、ありがとうございました。また、勉強から初聖体までずっと見守ってくださった神さま、ありがとうございました。少し、勉強は大変だったけど、頑張れたのも皆さんのおかげです。これからもっと神さまのことを信じていきたいです。これからもよろしくお願いします。

#### パク チョンミン

初聖体を受けて、パンをもらえて嬉しかったです。神父さまやシスターにお世話になりました。勉強もして、神さまのことがわかりました。7月の何日かわからないけど、勉強が終わっても神さまに祈りをしたいと思います。

#### シキナ アンドリ

初聖体をもたらるようになって、とても嬉しかったです。前からずっと初聖体がほしくて、優しい心がとてもほしかったんです。僕は聖霊を受けてよかったです。僕は祝福されてよかったです。そしてみんなを守ってくれたイエスさまに感謝をおくりたいです。そしてイエスさまと神さまに喜びと感謝をささげたいです。

#### 塩沢 アンジェリーナ

私は初聖体で緊張しました。ご聖体は、おもちみたいな味でした。後でパーティーをして、音楽を聞いておもしろかったです。初聖体をもう一回やりたいです。神父さまからプレゼントをもらってうれしかったです。



# 旅路

神は良いものと

悪いものと

同時に与えて 判断を

我々の行いで 運命付けられる

天に引き上げられるまで

その綱縄のような旅は続く



## 聖母

ルネサンス期やバロック時代の画家が

その生命と魂をかけて

あなたのお姿を描き

この眼差しに 出会える奇跡

穴水 公一

## ✠ 今月の典礼奉仕表(7月) ✠

日	第一朗読	第二朗読	聖堂案内
7月 3日	こどもと共にささげるミサ		武井
10日	宮澤	今津	大井
17日	池田	チョン	木村
24日	志村	志村	池田
31日	国際ミサ		芦沢(マ)
8月 7日	こどもと共にささげるミサ		芦沢(マ)

## ✠ 今月のこよみ(教会暦、行事等) ✠

- ・主日のミサ 日曜日 10:30~ (聖堂)、土曜日 18:00~イエスのカリタス甲府修道院 (聖ヨゼフ寮)
- ・平日のミサ 火・金・土曜日 06:50~ (但し初金のミサ 9:30~)

7月 3日 (日)	年間第14主日	10:30 ~	ミサ (女性会)
10日 (日)	年間第15主日	10:30 ~	ミサ
		15:00 ~	ポルトガル語ミサ (Português)
17日 (日)	年間第16主日	10:30 ~	ミサ
		12:30 ~	韓国語ミサ (한글)
24日 (日)	年間第17主日	10:30 ~	ミサ (地域福祉委員会主催 講演会)
		15:00 ~	英語ミサ (English)
31日 (日)	年間第18主日	10:30 ~	国際ミサ
8月 7日 (日)	年間第19主日	10:30 ~	ミサ (教会委員会)

### 清掃当番表 (7月、8月 各ブロック輪番制)

7月 2日 (土) 山城ブロック	7月 24日 (日) フィリピングループ
7月 10日 (日) ペルーブラジルグループ	7月 30日 (土) 東・西ブロック
7月 17日 (日) 韓国グループ	8月 7日 (日) ペルーグループ